

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

|               |   |
|---------------|---|
| ①チーム名<br>(呼称) | 草津市家庭教育支援チーム<br>(呼称:認定NPO法人くさつ未来プロジェクト)<br>URL: <a href="https://kmp-kusatsu.org/index.html">https://kmp-kusatsu.org/index.html</a> |
| ②活動拠点         | 市民総合交流センター(キラリエ草津)、市民交流プラザ、<br>玉川まちづくりセンター、老上西まちづくりセンター、<br>志津まちづくりセンター、de 愛ひろば管理棟教養室、<br>ai 彩ひろば管理棟教養室、HOPE 等                      |
| ③活動範囲         | 草津市内、滋賀県内、県外  |
| ④組織体制         | 理事8人 監事2人 正会員50人  |
| ⑤活動開始年度       | 平成28年度  |
| ⑥問合せ先         | (部署・氏名等)<br>代表理事 野口真理子<br>(TEL)090-1447-7590 (E-mail) <a href="mailto:kmp.kusatsu@gmail.com">kmp.kusatsu@gmail.com</a>              |

## (2)活動内容について

|                     |  |
|---------------------|--|
| ①活動形態<br>(複数チェック可能) | <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供<br><input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり<br><input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)<br><input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)<br><input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等)<br><input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)<br><input checked="" type="checkbox"/> その他(不登校支援、放課後の居場所における支援、相談支援) |
| ②活動対象<br>(複数チェック可能) | <input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年)<br><input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上<br><br>の子供を持つ保護者に対する活動を実施  |

|                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| <p><b>③活動内容</b></p>                  | <p>【具体的な活動内容】</p> <p>1 未就園児親子及び育児中の親の交流の場<br/>6つの育児サークルで未就園児親子の居場所、交流の場づくり。</p> <p>2 子育てシェア的母子分離育児サークル<br/>親が人に頼れたり、お互い様の精神が養われるように、地域で子育てシェアの意識を広め、数時間でもママにリフレッシュしてもらえたらという思いで地域の先輩ママがスタッフの母子分離育児サークルの実施。</p> <p>3 小学生対象自炊塾</p> <p>4 「どうせ無理」をなくし一人一人がチャレンジする大切さに気付く<br/>「子どもロケット体験教室」ロケットの製作、発射、振り返りを通して「自分に自信を持ち」「自分のことが好きになれる」教室を開催。</p> <p>5 親、教師だけでなく、社会人、経営者、大学生など様々な大人たちと関わることによって子どもたちが「自分を知り」「社会を知り」「自立する」力を身につけていくプログラム「すきなものビンゴ&amp;お仕事マップ」を実施。</p> <p>6 不登校の子どもの居場所フリースクール HOPE、放課後の居場所アフタースクール HOPE を実施。子どもたちへの体験教育を通して、正解はひとつじゃない、様々な価値観を認める中で、前へ一歩進みだす力を生み出せるようになり、そんな子どもの姿を見て、親も一歩前へ踏み出せるようになる支援を行うと共に、不登校等の相談業務、適切な支援へ繋ぐ支援も行う。</p> |
| <p><b>④活動の成果</b><br/>(活動実績がある場合)</p> | <p>2023 年度、サークル、事業を年間 432 回開催。延べ 11,150 人の参加者を得て活動中</p> <p>2023 年 11 月よりフリー&amp;アフタースクール HOPE の運営を開始<br/>不登校の子どもたちへの支援、放課後の居場所事業として活動を始めた。<br/>様々な体験プログラムを通して、やったことがないことを経験し、好きなこと、やってみたいことが見つけたり、地域の様々な大人との関りで、正解はひとつじゃない、様々な価値観を認め合い、一歩、前へ踏み出す支援を行っている。</p> <p>HOPE を支援していただいているボランティアは、現在 126 人。子どもたちは、多くの大人たちに愛されている経験を体感している。</p> <p>2024 年 8 月 8 日には、植松努氏、安居長敏氏、工藤勇一氏をお迎えし、「子どもの周り 360 度様々な価値観を」と題し、教育講演会を実施。932 名の参加者を得た。</p> <p>また、草津市制 70 周年、草津市コミュニティ事業団 40 周年記念事業として子どもロケット教室を開催。</p>  |

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
|                                    | <p>2025年1月には、草津市からの委託事業「中学生ボランティアによる子どもの居場所づくり支援事業」を受託。中学生が考え準備した遊びを小学生に実施。次年度以降への手ごたえを感じる成果となった。</p>   |
| <p><b>⑤活動財源</b><br/>(複数チェック可能)</p> | <p> <input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名: )<br/> <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )<br/> <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )<br/> <input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施<br/> <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)<br/> <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施<br/> (寄付、会費、助成金、赤い羽根共同募金) </p> |